

目標達成計画

作成日：平成 25年 2月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期を迎える利用者が増えて来て、より医療面の理解や終末期の過程を学ばなければいけないようになってきた。	全職員がその方の病名や状態に関して理解し、適切なケアが出来るようになる。また、終末期を迎えた方に安楽で安心な時間を過ごしてもらえる様に、ケア技術を高める。	医療面の学習会を定期的に行う。出来れば医師や訪問看護師や薬剤師に入っていただく。	3ヶ月
2	35	年に2回の避難訓練のうち1度しか消防とともに行っていないので、より指導を受けることによって、避難を確実に行うようになる。	災害に対し、積極的に自主防衛をしていく事で利用者並びに地域の方々にとって安心安全な施設になる。	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上消防と共に訓練を行う。 ・地域住民の参加をお願いするために、回覧板に載せてもらう。 ・災害備蓄品の確認、消防の機械器具の取り扱いを全職員が出来るようになる。 	2ヶ月
3	49	ここ2年ほど利用者の重度化もあって、1泊旅行が日帰り旅行になっているので、利用者の入れ替わりもあり、旅行が適切で希望があれば泊りを実施したい。	利用者個人個人にあったレクリエーションを実施していく。	まずは利用者の希望を聞き、日帰り旅行または1泊旅行の計画を立てていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。